

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	会護の隔月開催の履行及びその議事録を玄関に常置され、ホーム運営への理解と透明性をより図られることを期待します。	運営推進会護を隔月開催する。そして、ホーム運営の理解と透明性を図るよう努める。	隣接事業所の管理者がグループホームの管理者を兼任したことで合同開催が容易になった為、開催する。 事業経営者も運営推進会議開催を行い、管理者を補佐する。	6ヶ月
2	38 39	災害対策には限りがないため、方針通り引き続きBCP(事業継続計画)がより当ホーム環境に即するようさらなる見直しを図っていかれることを期待したい。	定期的にBCP及びその他の防災関係マニュアルの見直しを行う。	実体験をBCP及び防災関係マニュアルに落とし込み、経験を忘れないように全員へ共有させていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。